

# 144/430MHz 帯共用アローラインアンテナ “HANDY” AL-207FL 取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。この説明書をお読みいただき、正しい使用方法でご使用ください。

## ■ 特長

1. 電波の打ち上げ角が低いので地面反射をたくみに捕らえ、通信距離の限界においてもバサバサというスタンディング音が殆んど感じられません。
2. 使わないときは、同軸ケーブルの柔軟性で折曲げる事ができ、コンパクトに納めておけます。

## ■ アンテナの組み立てと設置について

F.R.P. ポールを伸ばしラジアルをツバ金の3箇所のフックにそれぞれ押し込み、引っ掛けて固定します。ツイストロックを締め付けてF.R.P. ポールを固定します。この時、ツイストロックと共にF.R.P. ポールが回転しないように手で固定してください。

ラジエーター（輻射器）は給電部のネジに取り付けてください。

市販のアンテナ基台（M型）を利用してください。

ラジアルが、がたつく場合は、一旦、ツバ金から外し、ラジアルの付け根を親指で押えながら軽く外に広げると、がたつきをなくすることができます。

同調周波数は工場出荷時に調整済みです。そのままご使用になれます。周囲の見通しが良く電波の比較的入りやすい場所や高さを選んでください。

注) ラジエーターを過度に締め付けしないでください。

注) ラジアルをつけたまま F.R.P. ポールを捻りますと、故障の原因となります。

注) ラジアルを過度に曲げますと不具合の原因となります。

注) 金属物などにアンテナが近いと V.S.W.R. は悪くなります。

注) 電源などノイズの発生源からは遠ざけてください。

注) 万が一、部品や製品が落下しても他人や他の財産に危害を加えない安全な場所を選んでください。

注) アンテナ設置工事は、専門の業者に依頼ください。

## ■ 静電気対策について

季節や地域の気候条件などにより静電気が発生する場合は、無線機とアンテナの間にアレスター（避雷器）を挿入し、適切な方法で静電気対策を施してください。

## ■ 防水処理について

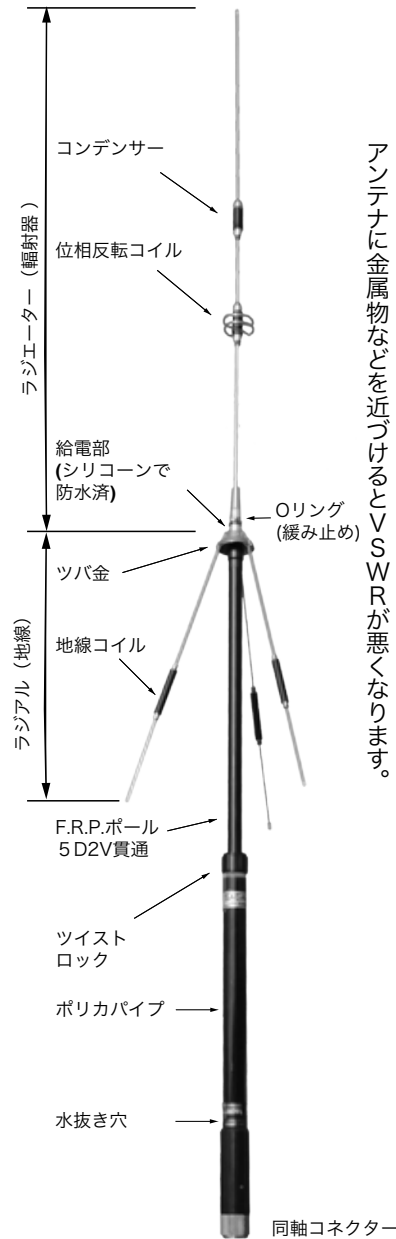
アンテナの給電部は防水処理を施しています。温度による素材の膨張収縮、経年劣化や塩害など、アンテナが不具合を引き起こすファクターが数多くあります。

アンテナを組み立て設置する際には、同軸ケーブルの接合部（同軸コネクターを含む）、ネジの接合部、金属部品と樹脂部品の各構成部品の接合部をシリコンあるいは自己融着テープ（ブチルテープ）などを用い、防水処理を施すことにより、製品がより長持ちします。特に塩害のある地域では、必ず防水処理を施してください。

また、塩じん害防止、電気絶縁用のシリコンオイルコンパウンド（信越化学工業株式会社 KS-63G）は、広い温度範囲にわたって熱酸化安定性電気特性、はっ水性などに優れ、電気絶縁、シール、放熱、はっ水などの目的に使われます。

アンテナ全体（同軸コネクターを含む）に適宜塗布することにより、トラブルを抑制できます。弊社では25g入りを販売しています。

防水処理方法が不明な場合は、専門の業者に作業をご依頼ください。



サガ電子工業株式会社

本社・工場：〒849-0903 佐賀市久保泉町下和泉 1958-14

TEL 0952-37-8805 FAX 0952-37-6334 MADE IN JAPAN

144/430MHz 帯 Arrow Line Antenna “HANDY”  
AL-207FL(H)

周波数：144/430MHz、利得：3dBi (144MHz) 5dBi (430MHz) (公称)、形式：単一型 1/2 λ (144MHz) 単一型 5/8 λ ×2(430MHz)  
B 最大入力：250W FM、VSWR：1.5 以下 (中心周波数において)、全長：約 1.35m、接栓：MP、重量：550g、  
平成 21 年度新保安基準には適合していません。



## ■ 仕様

周波数：144/430MHz 帯  
形式：単一型 1/2 λ (V)(144MHz)、5/8 λ x 2 段 (430MHz)  
利得：公称 3dBi 以下 (144MHz)、5dBi 以下 (430MHz)  
最大耐入力：250W FM 以下  
インピーダンス：50 Ω  
V . S . W . R . : 1.5 以下 (中心周波数において)  
全長：約 1.35m  
重量：550g  
使用・保管温度：-30-80℃

### ■ 送信空中線の型式

アマチュア局無線申請書類の空中線型式には「単一型」とお書きください。

### ■ 車両に取り付ける際の留意点

このアンテナは平成 21 年度新保安基準には適合していません。取り付ける車両の年式によっては取り締まりの対象となります。道路交通法の改正により、2004 年 11 月 1 日から運転者の運転中の携帯電話の使用および、ながら運転は、罰則の対象となります。アンテナを車両に取り付けたまま走行しながらの無線運用は行わないでください。

### ■ 送信出力について

最大入力値は、ある条件下で測定した時の破壊値です。定格を超える入力電力での運用はトラブルの原因となります。

また、降雨時など運用条件によって耐電力が極端に低下しますので、この点を留意してご使用ください。最大入力値は、あくまでも目安と考えてください。

運用中は常に SWR 計やパワー計でアンテナの状況を確認しながら運用してください。いきなり大きなパワーをかけずに徐々にパワーを上げてゆき、アンテナを壊さないようにご注意ください。

注) アンテナに異常が発生しましたら直ちに運用を中止してください。

仕様及び外観は予告なく変更される事がありますので、ご了承ください。本書に記載の事項、技術上の資料並びに勧告はすべて当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性もしくは、完全性については絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断しそれに伴う責任をすべて負うものとします。耐入力値は気象条件によっては大きく異なる事があります。アンテナの設置には安全に十分配慮して行なってください。

生産管理には万全を期していますが、万が一製品が初期不良の場合は良品と交換いたしますので、当社または売主にご連絡ください。

売主及び製造者の義務は不良と証明された製品を取り替えることだけにあり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項もしくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り当社は責任を負いません。

## 注 意

この表示は、取り扱いを誤った場合「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

### ■コネクターを濡らさないでください。

ペットの尿やその他液体が入ると、同軸ケーブルに浸透し故障の原因となります。使用場所、取扱いにご注意ください。

### ■乳幼児の手の届かない所に保管または設置してください。

けがなどの原因となります。

### ■ペットなどのいたずらによる破損に注意してください。

ペットなどがいる場所では、アンテナ、ケーブル及びコネクターに噛みついたり、破損させたりしないよう保管または設置してください。

### ■雷が鳴りだしたらアンテナを収納もしくは同軸ケーブルを屋外に出し、すぐに電源を切って安全な場所に移動してください。

落雷、感電の原因となります。

### ■人の多い場所では使用しないでください。

アンテナの突起物が他人に当たり、けがの原因となります。

### ■ケーブルを極端に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたりしないでください。

ケーブルが断線し、故障の原因となります。外観の変形、故障、破損の可能性がある場合は、直ちに使用を止めてください。そのまま使用を続けると、関係機器の故障の原因となります。

### ■分解、改造をしないでください。

けがや事故または故障の原因となります。

### ■不安定な場所へ設置しないでください。また、ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。

落下して、けがや故障の原因となります。

### ■高温の場所で使用、放置はしないでください。

機器の変形、故障の原因となります。また一部が熱くなり、やけどの原因となることがあります。子供が使用する場合は、保護者が取扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかご注意ください。けがなどの原因となります。

### ■取り付けたアンテナを外す場合は、ケーブルを引っ張ったり、無理に外したりしないでください。

### ■万が一アンテナが落下しても安全な場所で使用してください。

## 警 告

この表示は、取り扱いを誤った場合「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。

### ■航空機内や病院など、使用を禁止された区域では使用しないでください。

電子機器や医療用電気機器に影響を及ぼす場合があります。医療機関内での使用については各医療機関の指示に従ってください。

### ■高精度な制御や微弱な信号を扱う電子機器の近くに送信機を接続した状態のアンテナを設置したり、または近づけたりしないでください。

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器などをご使用される方は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

### ■火のそばやストーブのそばなど、高温の場所での使用、放置はしないでください。

発熱、発火などの事故または故障の原因となります。

### ■高所作業は大変な危険が伴います。工事は専門業者にご依頼ください。

### ■設置したアンテナに触らないでください。

運用中のアンテナを触ると痛みを伴う感電や、やけどするおそれがあります。アンテナに触る必要がある場合には必ず運用を止めて同軸ケーブルを送信機から外した後、すべての安全を確認してから行なってください。